

2018年12月28日

(報道発表資料)

東日本電信電話株式会社 長野支店

小・中・高校生を対象とした「農業IoT」・「コミュニケーションロボット」等説明会を開催
～埼玉大学STEM教育研究センター主催「ロボットと未来研究会 冬のSTEM CAMP@長野」～

東日本電信電話株式会社 長野支店（所在地：長野県長野市 支店長：岩井修 以下、NTT東日本）は、埼玉大学STEM教育研究センター（*）が主催する特別ワークショップ「ロボットと未来研究会 冬のSTEM CAMP@長野」に参加する小学生・高校生を迎え、当社が提供する「農業IoT」、「コミュニケーションロボット」等の取り組みに関する説明会を開催しました。

（*）STEMとは、Science（科学）、Technology（技術）、Engineering（工学）、Mathematics（数学）の頭文字を取った言葉。STEM教育は、これら4つの学問の教育に力を注ぎ、IT社会、グローバル社会に適応した国際競争力を持った人材を多く生み出そうとする、21世紀型の教育システムとして注目される。

【実施概要】

1. 実施目的
 - （1）埼玉大学STEM教育研究センター様
長野で開催する特別ワークショップを通じ、ロボット作りやプログラミング等に興味のある子供たちが、「農業IoT」や「コミュニケーションロボット」の活用事例を知ること、地域社会や身近な生活の場面で、新たな技術がどのように活用されているのかを学ぶ機会としたい。
 - （2）NTT東日本長野支店
長野県内のお客様において、当社のサービスがどのような場面で必要とされ、どのような課題解決にお役立ていただいているのかを紹介し、地域特性やそこで働く方に寄り添った技術・サービス等について考察する機会を提供することで、今後の子供たちの成長の一助としたい。
2. 実施日時
2018年12月27日（木） 13:00～15:00
3. 実施場所
NTT東日本長野支店（所在地：長野市新田町1137-5）

4. 紹介内容

- (1) 通信ネットワークについて
- (2) 中野市・ＪＡ中野市・ＮＴＴ東日本が地域産業活性化推進のため中野市のぶどう農家様へ「農業ＩｏＴ」を提供について【参考１】
- (3) コミュニケーションロボットを活用した「社内コミュニケーション活性化・働き方改革を目的とした実証実験」の実施について【参考２】

【参考１】２０１８年４月２７日報道発表

<http://www.ntt-east.co.jp/nagano/news/pdf/2012/20180427-2.pdf>

【参考２】２０１８年１１月１日報道発表

<http://www.ntt-east.co.jp/nagano/news/pdf/2012/20181101.pdf>

5. 参加者

「冬のＳＴＥＭ ＣＡＭＰ@長野」参加者（高校生１名、中学生１名、小学生８名）

埼玉大学教育学部 准教授

野村 泰朗 様

埼玉大学ＳＴＥＭ教育研究センター 事務局長 小山 航太 様

〃

客員研究員 峯村 恒平 様 ほか

6. その他

- (1) 開催内容・開催模様は別紙１、別紙２をご参照ください。
- (2) 写真データご希望の場合は、下記お問い合わせ先までご連絡ください。

【本件に関する報道機関お問い合わせ先】

ＮＴＴ東日本長野支店 総務・広報担当 ＴＥＬ 026-225-2037

【別紙 1】開催模様



■ 中野市のぶどう農家様における「農業 I o T」の取り組みを紹介



■ コミュニケーションロボット「S o t a」を活用した取り組み例を紹介

写真データ送付をご希望の場合は、下記あて先までご連絡ください。
N T T 東日本長野支店 総務・広報担当 T E L 026-225-2037

【別紙 2】参加した子供たちの感想

- ぼくは埼玉大学の「ロボットと未来研究会」で、栽培を助けるロボットのことを研究しているので、今日習った「農業 I o T」のことについて知れてよかったです。これからの活動に活かしたいです。

(埼玉県／小学 5 年／男子)

- N T T がこのようなことに取り組んでいるのを知らなかった。まだ人間が完全に I o T の中にいるわけではないが、生活の中に確かに入ってきていて面白いなと思った。便利になっていく世の中、どこまで人間に成り代わっていいのか、と考えていくことも大事ななと思いました。

(長野県／高校 2 年／女子)

- 「S o t a」がとても気に入りました。特に声がかわいくて、すごいなと思いました。

(小学 4 年／男子)